



Sun Capital Management Corp.  
燦キャピタルマネージメント株式会社

平成 30 年 12 月 14 日

各位

会社名 燦キャピタルマネージメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長 前田 健司  
(コード番号：東証 JASDAQ2134)  
問合せ先 取締役 経営企画室長 松本 一郎  
(TEL. 06-6205-5611)  
U R L <http://www.sun-capitalmanagement.co.jp>

## 米国における当社子会社設立に関するお知らせ

当社は、ANEW Lifestyle, LLC. (以下、「ANEW Lifestyle 社」といいます。詳細は下記参照) との共同出資により、米国現地におけるアパレルの OEM・物流・販売を軸としたエージェント及びファイナンスサービスを提供する事業を行うために、当社子会社として Sunkaku, LLC. (以下、「Sunkaku 社」といいます。) を米国に設立することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 子会社設立の目的

当社は、金融コンサルティングやファンド組成等のノウハウを活かすことで、将来性のある新技術・製品・アイデアを持つ成長企業に対する投資事業を展開し、これまで国内及びアジアにおいて実績を積み重ねて参りましたが、設立当初からの当社の目標である“世界に通用する投資会社”になるべく、好調な経済状況にある米国における投資事業を行うために、米国において事業展開している ANEW Lifestyle 社との合弁による、当社が 60% (30,000 USD (米ドル、3,401,700 円 (平成 30 年 12 月 13 日現在のレート: 1 USD=113.39 円として計算、以下も同様))、ANEW Lifestyle 社が 40% (20,000 USD (2,267,800 円)) の出資比率にて新会社を設立することを決定いたしました。

ANEW Lifestyle 社は、北米への事業展開を狙う日本を中心とする東アジア (中国・台湾・韓国他) 企業に対し、各種マーケティング支援事業のみならず、米国市場進出を一貫してサポートする企業です。

ANEW Lifestyle 社の特徴は、海外のマーケティング支援やコンサルティングのみを行う企業とは異なり、提携先パートナーとともに戦略立案、マーケティング、PR、販売後のデータ分析等を入り口から出口まで、ワンストップ型のトータルサポートを行うことで、幅広い需要を取り込むと同時に支援先の事業拡大に貢献することであり、既に北米において総合的なマーケティング支援、中でもインフルエンサーマーケティングに強みを有し、積極的な SNS 販売促進活動の他、各種プロモーションの企画・実行支援を行っており、日本を含むアジア企業が北米で事業展開する際に必要な



幅広いネットワークを有しております。

当社は、ANEW Lifestyle 社に対し、当社の CVC-FUND「社会課題解決ビジネス成長ファンド」を通じて出資を行っており、両社の間で、特に米国における投資に係る共同事業を展開するための協議を重ねておりました。

現在、米国はトランプ政権の元、減税と規制緩和で経済回復を果たし、改革法案の成立を受け、ボーナスの支給や最低賃金が引上げされ、海外にて事業展開していた企業が国内に回帰し、海外企業が相次いで米国に投資するなど、多くの雇用が創出され、失業率も最低水準になっており、世界的な関税・貿易環境の不透明性が増す中において、「Made in USA」は、今後のキートレンドとなると考えられます。

そのような米国経済の中、当社子会社となる Sunkaku 社は、米国で事業展開を行うアパレル企業に対し、米国現地における OEM・物流・販売のエージェント及びファイナンスサービスを提供し、また、このような米国企業が日本を含むアジアへ販路を拡大するための支援も行っており、参ります。

特に、Sunkaku 社の強みは、アーリーステージにあるアパレル企業や新興ブランドに対して、事業規模を拡大させるために必要な運転資金の援助（ギャップ・ファイナンス）を組み合わせることで事業成長に寄与するビジネスアクセラレータとしての役割を担う点です。

Sunkaku 社は、米国と日本とアジアという三極を有機的に繋ぎ、新しい企業やブランドの育成に貢献して参ります。

## 2. 子会社の概要及び当社並びに ANEW Lifestyle 社の役割

Sunkaku 社は、米国で事業展開を行うアパレル企業に対し、米国現地における OEM・物流・販売のエージェント及びファイナンスサービスを提供して参りますが、支援対象となるのは、米国で事業展開・新規進出を検討していて、現地において強固な生産拠点、販売網、物流拠点をもたない中小及び新興企業です。

米国の現地企業はもちろんのこと、米国への事業展開を目指す日本を中心とする東アジア（中国・台湾・韓国他）企業も含まれます。

また、Sunkaku 社の特徴は、このようなアーリーステージにあるアパレル企業や新興ブランドに対して、単なるエージェント業務にとどまらず、事業規模を拡大させるために必要な運転資金の援助（ギャップ・ファイナンス）を組み合わせることです。

当社がこれまで培ってきた金融ノウハウを最大限に活用することで、事業成長に寄与するビジネスアクセラレータとしての役割を担って参ります。

販売網につきましては、支援企業が有する既存ネットワークに加えて、ANEW Lifestyle 社が保有する米国アマゾンを含む EC、プラットフォーム、及び小売店舗を拡充すると同時に、米国から日本を含むアジアへの販路拡大の支援も行っており、参ります。

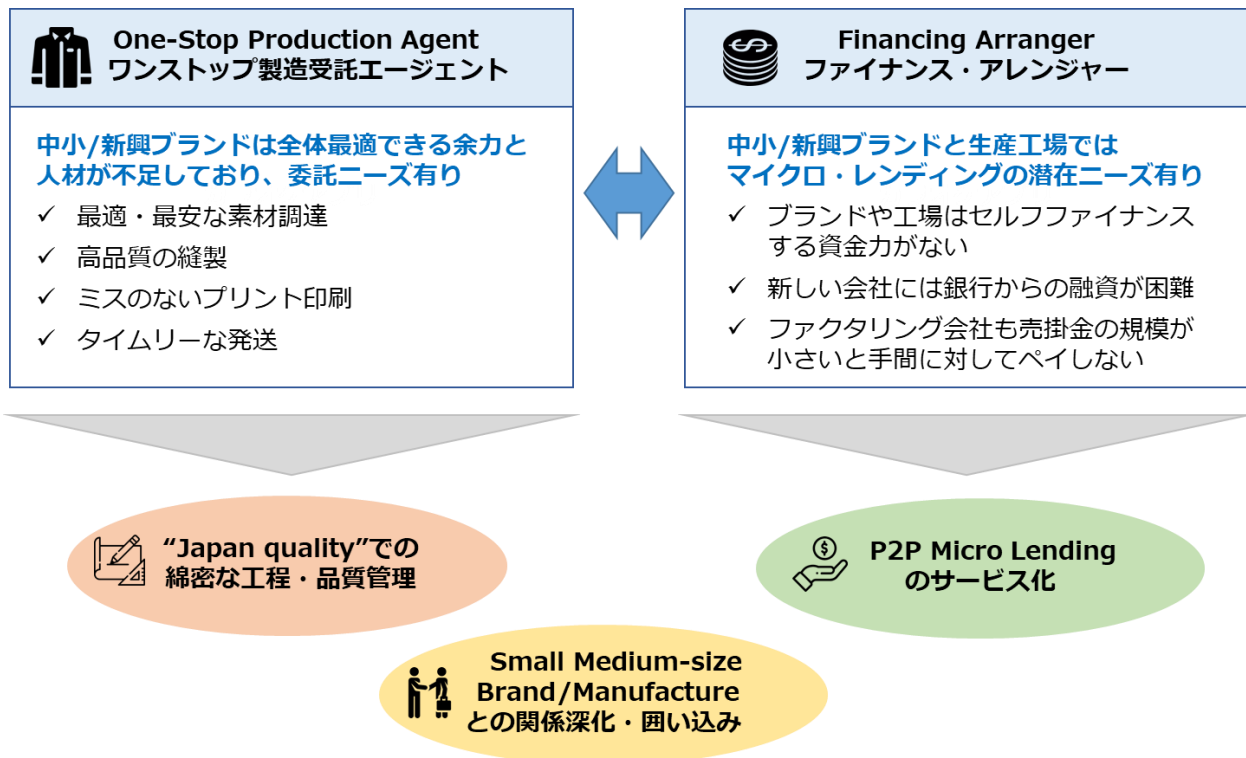
更には、ANEW Lifestyle 社のインフルエンサー・マーケティング等を活用して、消費者に直接響く販売促進を提供していく予定です。



【Sunkaku 社の概要】

名 称	Sunkaku, LLC.	
所 在 地	2345 E. 37th Street Vernon, CA 90058 U.S.A	
代表者の役職・氏名	CEO James Kuo	
事 業 の 内 容	北米でのアパレルの OEM・物流・販売のエージェント及びファイナンスサービス	
資 本 金 の 額	50,000 USD (5,669,500 円)	
設 立 年 月 日	2018 年 12 月 17 日 (予定)	
大株主及び持株比率	燦キャピタルマネージメント株式会社 60% ANEW Lifestyle, LLC. 40%	
当 社 と の 関 係	資本関係	当社は、当該会社の議決権を 60%有する親会社に該当いたします。
	人的関係	当社の取締役である鷲謙太郎が、当該会社の CFO に就任いたします。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の子会社となるため、当社の関連当事者に該当いたします。

【Sunkaku 社の行うビジネススキーム図】





【ANEW Lifestyle 社の概要】

名 称	ANEW Lifestyle, LLC.	
所 在 地	333 S. Grand Avenue, Los Angeles, CA 90071 U.S.A.	
代表者の役職・氏名	CEO James Kuo	
事業の内容	北米進出を行う企業や国内外ブランドへの総合的マーケティング支援	
資本金の額	1,001,388.88 USD (113,547,485 円)	
設立年月日	2017年11月27日	
大株主及び持株比率	ANEW HOLDINGS AMERICA, INC. 76% 個人その他 24%	
当社との関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。
最近3年間の経営成績及び財政状態	会社を設立してから間もないため、決算資料はございません。	

3. 日程

平成30年12月14日 当社取締役会決議

平成30年12月17日(予定) Sunkaku, LLC.設立

4. 今後の見通し

当社としましては、本子会社を設立することにより北米での更なる投資事業展開が可能となり、ひいては世界的に通用する投資会社への一歩となる重要な機会と考えており、当社の将来的な収益獲得に大きく寄与するものと考えております。

なお、本子会社設立が当社の当期連結業績に与える影響は軽微であります。

以上



(参考) 当期連結業績予想 (平成 30 年 11 月 14 日公表分) 及び前期連結実績 (百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 31 年 3 月期)	973	210	205	147
前期連結業績 (平成 30 年 3 月期)	652	189	187	183